

議会報告
第165号
2026年冬発行

日立市議会だより

日立市議会議員 助川 悟



写真で見る注目の
日立市のNEWS

11月8日から9日にかけて、池の川さくらアリーナで開催された日立市産業祭



11月16日、2回目となる「ひたちシーサイドマラソン2025」を開催
出走者4,211人、完走者3,975人（完走率94.4%）



日立オリジンパーク
オオシマザクラ植樹式
2025/12/5
HITACHI

12月議会 共創プロジェクトの推進や障害者自立支援等給付費を増額

令和7年第4回定例議会は12月4日から12月18日まで15日間の日程で開催しました。上程された議案は、令和7年度一般・特別会計補正予算、条例改正、契約関係、人事案件など48件です。委員会で慎重審議の結果、いずれも原案を可決しました。主な議案並びに議会の概要は下記のとおりです。

■予算の特徴

今回の一般会計補正予算は、共創プロジェクト推進事業、自立支援等給付事業、生活保護費の増額などで、総額1億6,917万円余を計上しました。主な事業は次のとおりです。

★共創プロジェクト推進事業 400万円

現在3テーマで推進している共創プロジェクトがめざす将来の日立市を表現するプロモーション動画を、市と日立製作所が共同で制作

★自立支援等給付事業費 1億7,300万円

就労移行・就労継続支援の利用件数の増加等に伴い、自立支援等給付費（扶助費）を増額

★児童扶養手当支給事業費 589万円

物価スライドによる手当額の増加等に伴い、児童扶養手当（扶助費）を増額

★生活保護費支給費 1億3,959万円

生活保護費の5割以上を占める医療扶助の増加等に伴い、生活保護費（扶助費）を増額

★金融支援対策事業費 3,361万円

自治・振興金融融資制度に係る保証料補給について、制度利用者の増加等に伴い補助額を増額

★日立駅前再活性化事業費 7,809万円

日立駅前大型商業施設「ヒタチ」のエスカレーター設備（3基）の修繕

★不用額等の整理 ▲3億2,657万円

算定児童数の減による児童手当費の減や、病児保育施設整備費補助の皆減、金沢老人福祉センター解体工事費差金の整理など、12事業の不用額等を整理

■主な条例改正

★日立市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部改正

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める府令等の改正に伴い、関係規定を改める

★日立市水道事業給水条例及び日立市下水道条例の一部改正

災害その他非常の場合において、給排水設備に係る復旧工事を円滑に実施できる体制を確保する

★日立市水道事業給水条例の一部改正

水道施設の老朽化対策及び耐震化対策に係る経費の増大等に伴い、水道料金を改定し、水道事業の安定運営を図る

★日立市火災予防条例の一部改正

林野火災に関する注意報（林野火災注意報）の発令に係る規定を定める

■契約案件

★運動公園野球場等再整備事業（建築工事・電気設備工事・機械設備工事）の請負契約の変更

完成期限：令和7年12月26日 ⇒ 令和8年3月31日

■人事案件

★教育委員会教育長：折笠 修平 氏（再任）



SNSでも活動の情報発信中！



トピックス

日立市の主な取組をご紹介します。

水道料金体系の見直し 安心、安全なサービス提供のために料金改定

本市の水道施設は、管路や施設の老朽化・耐震化対策や、浄水場等の施設の更新にも着手するため、計画的な推進が必要です。一方で、人口減少による給水人口や有収水量減少に伴う料金収入の減少傾向により、水道事業は厳しい経営環境に置かれており、安心、安全な水道事業サービスを安定的に提供するため、経営基盤強化に向けた水道料金の見直しを行います。

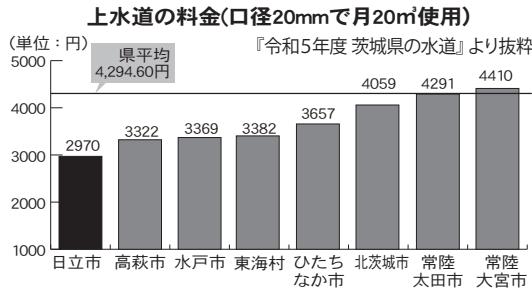
現行の水道料金での収支見通しは令和8年度に赤字となり、料金収入の不足額を解消するために、水道料金を平均で20%改定する必要があります。

【新料金体系で考慮する点】

- 一般家庭に配慮した料金体系であること（厳しい社会情勢を踏まえ、使用水量がおおむね30m³/月までの使用者に対する改定率を20%未満に抑制）
- 安定的な経営を確保するための料金体系であること

改定後の水道料金（例）
※1ヶ月当たりの料金（税込み）（令和8年4月1日適用）

水道メーター口径	13mm	20mm	30mm		
	使用水量	10m ³	20m ³	30m ³	
イメージ	単身 世帯	2~3人 世帯	3~4人 世帯	飲食店 など	
水道料金	現行料金	1,122円	2,970円	4,554円	10,318円
	改定後料金	1,331円	3,531円	5,456円	12,419円
	差額 (改定率)	+209円 (18.6%)	+561円 (18.9%)	+902円 (19.8%)	+2,101円 (20.4%)



本市における行政DXの取組をご紹介します

行政DXの推進

1. AI音声認識文字起こしサービスの窓口での活用

AI音声認識文字起こしサービスのリアルタイムでモニターに文字表示ができる機能を生かし、「聞こえに不安のある方」とのコミュニケーションなどに活用することで、窓口サービスの質の向上を図ります。



【設置日（運用開始日）】

令和7年12月1日（月）から設置・運用開始しています。

【設置場所】

市民の来庁が多い、本庁舎窓口15か所17台および日立駅前出張所窓口1台

2. 行政手続きのオンライン化

オンライン化可能手続（1,102件）のうち、本年9月末までに計942件のオンライン化を図りました。

今年度末までに、1,102件全ての手続をオンライン化する予定で準備を進めています。

行政手続きには、パソコンやスマートフォンから24時間手続き可能な「日立市オンライン申請ポータルサイト」が便利です！

日立市のHPや市公式LINEからアクセスできます。



休日運営を見直します

行政経営改革の取組

1. 市民窓口休日開庁の見直し

本市では、コンビニでの各種証明書の取得や市税等の納付、行政手続のオンライン化など、来庁しなくても手続ができる環境が整ってきたことから、休日開庁を見直すことで、行政運営コストの低減を図ります。

【実施時期】令和8年1月から試行開始

【見直しの内容】

現行	見直し後
【土・日開庁】 日立市役所（市民課）・日立駅前出張所（ヒタチエ1階）	【土・日開庁】 日立駅前出張所（ヒタチエ1階）のみ
【日曜開庁】 多賀支所・南部支所・十王支所	

2. 公共施設の休館日等の見直し

施設の適正な維持管理および働き方改革の観点から、主に年末年始を除いて無休となっている公共施設（44施設）について、定期的な休館日等を設けるなど運営体制を見直します。

【実施時期】令和8年4月1日

【見直しの内容】

取扱い	対象施設
週1日の休館日を設ける施設	シビックセンター、交流センター、地域体育館、かみすわ山荘、会瀬青少年の家、武道館など
週1日の休場日を設け、運営時間を短縮する施設	滑川市民広場、河原子北浜スポーツ広場、中里スポーツ広場
休館日等の変更はなく、運営時間のみ短縮する施設	会瀬スポーツ広場、久慈サンピア日立スポーツセンター